

第1回「届け！避難者の声」レポート

飯舘村民の「悩み」	3人の声	・・・	1ページ
飯舘村民の「意見」	1人の声	・・・	2ページ
飯舘村民の「要望」	4人の声	・・・	3ページ
飯舘村民の「思い・考え」	6人の声	・・・	5ページ

第1回概要

集約期間

平成27年8月1日～25日

集約方法

- 1) インターネット上専用投稿ページによる集約
- 2) 聞き取りによる上記投稿ページへの代理投稿

※無記名、複数投稿可

実施団体 いいたてネットワーク

「届け！避難者の声プロジェクト」

飯舘村民の「悩み」

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	悩 み
1	40代	男性	小学生	<p>避難当初は、「大変だったね」と心配されていました。でも、避難後2～3年経ってから、妬み嫉みを態度や言葉で感じる時が多々あります。</p> <p>先日、夜勤明けで、昼間外に出たいたら、70～80代の地域のおじいちゃんに「銭いっぱいもらって、遊んでいる人だなあい。」と言われました。これは、すごくショックでした。避難してから地域の事業等に積極的に参加して、何とか地域になじもうと頑張っているつもりでした。それなのに・・・、ショックを通り越して、怒りがこみあげてきて、そのおじいちゃんと、売り言葉に買い言葉のようになってしまいました・・・。</p> <p>銭金には代えられない物を、私たち家族は失って、避難先に住んでいるんです。そして、避難先で、近所の人と仲良くなりながら、地域のためにもできることは頑張っているんです。そこを、分かって欲しいです。</p>
2	60代	女性	学校等は卒業している	<p>飯舘村自宅周辺の草刈りが大変。避難先が遠いので自宅に行くまでに時間がかかる。だから、思いたってもすぐにはいけない。また、距離が遠いためガソリン代等の費用もかかる。家を守りたいのだけでも・・・、管理するのも大変になってきた。そのような状態が続くと、飯舘（自宅）のことが気になって、落ち着かない。</p>
3	60代	男性	学校等は卒業している	<p>飯舘村にいる時は、田植えが終わったら、タバコ売ったら・・・など、農作業の一段落時に、家族で温泉に行ったりしていた。今は、そのような”一段落”がないため、ただただ日々を過ごしている気がする。夜寝る時、「さて、明日は何すっかなあ・・・。」と悩む時がある。</p>

飯舘村民の「意見」

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	意見
4	40代	男性	小学生	<p>今日届いた、議会だよりを見ました。 「村として避難解除の時期をどのようにとらるのか？」との議員の質問に対して、</p> <p>「解除の時期については、政府の決定を待つことになるが、村としての帰村時期に対する考えは、平成28年3月が最短であり、平成29年3月が最長である。」と答弁していますが、</p> <p>そんな大事なこと、村長が先に決めるの。村民や議会が決めるんじゃないの？</p> <p>議員が質問するくらいだから、議会で決まっていなんでしょう！</p> <p>宅地の除染結果見ました。家のまわりに高いところ、まだたくさんあるよ。再除染の日程などがを先に決めるべきじゃないの？</p> <p>どうして先に戻る時期が決まるの？ トップダウンで決まって、うまくいく村づくりなんてある訳ないでしょう！</p> <p>目を覚ましてください。</p>

飯舘村民の「要望」 (1/2)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	要望
5	30代	男性	子供はいない	<p>震災から5年目、日々決断を急かされているような現状が続いております。 避難指示解除という国の一方的な方針については疑問でなりません。なぜなら、除染も効果的な除染とは言えず公共事業の様な工事になりつつあるのではないのでしょうか？ 今の国直轄の除染で3～4割は低減するとはいえ、この除染に対して放射線量の低減を数字でははっきり示しておりません。</p> <p>この先、結婚をし、子を持ち、育てるうえで安心して子育てと幸せな結婚生活を飯舘村で出来るかどうかと考えると本音で言えば安心できません。</p> <p>除染も放射線量も何ら問題が解決していない状況下での解除方針はあり得ないのではないのでしょうか？ 住民が解除方針を決める権利もあると思いますがいかがお考えでしょうか？ 東電は人災でこれは事故です。加害者が勝手にまき散らした放射性物質の影響で私たちは避難したのです。 国側が勝手に住民の声も聴かずに解除方針を決めるという事には納得いきません。ストレスの要因の一つにまた積み上げられ、飯舘村に関わる事すら疲れてしまいます。声を上げることすらも疲れていきます。一方的な決め方はもう辞めにし、膝とひざを突き合わせながら村、村民、国、県、共に考えていく方向にはならないものではないのでしょうか？</p>
6	40代	男性	小学生	<p>飯舘村プレミアム商品券は、1世帯2口（1口2000円×5枚）ではなく、1人いくらでお願いします。その方が公平だと思います。 1人でも1世帯。8人でも1世帯。おかしいです。</p> <p>実は、この商品券について、離れて避難している親ともめました。 配布方法に工夫すれば、もめずに済んだのに……。とても疲れました。 こんな時だからこそ、より慎重に計画してください。</p>

飯舘村民の「要望」 (2/2)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	要望
7	40代	男性	小学生	<p>村で行われている会議の中で、議事録を公表できる会議の議事録は、早急にホームページで公表してほしいです。</p> <p>どのようなことが議論されているのか知りたいです。</p>
8	40代	男性	小学生	<p>私は、内部被ばく検査で数値が出ました。 子供は、すぐに避難しませんでした。 将来の健康被害が、とても心配です。 飯舘村から、国・東京電力へ、 「将来の健康被害（ストレスも含む）」について支援・賠償等を将来に渡って確保するよう強く強く、要望してください。</p> <p>飯舘村の子供は、飯舘村の宝です。 安心して子供が成長できるように動くのが村の使命です。 よろしくお願いします。</p>

飯舘村民の「思い・考え」(1/3)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	思い・考え
9	40代	女性	小学生	<p>今の飯舘村の現状(景色)を見ると、再来年などに帰村できるのかと考えてしまう。見渡す限りの除染袋の山々。いつなくなるのか。自宅の再除染を来年行くと連絡がきたが、そんな中で帰村宣言されても困る。</p> <p>家の解体やリフォームはいつできるのか。 学校はどうなるのか？ この間のいいたて広報で質問した保護者がいたが、帰村宣言したら近いうちに幼少中学校も村に戻したいとのこと。学校のまわりには、除染袋がたくさんある。除染の事務所もある。交通量も多い。遊ぶ場所はあるのか？外で運動はできるのか？通う子供たちは、どのくらいいるのだろうか…。</p> <p>でも今一番の悩みは、義父母との考えの違い。義父母は帰村宣言したら村に帰ると言う。面倒も見てほしいと言う。私たち親は子供たちのことも考えればすぐには帰れない。ある程度大きくなるまでは子供と一緒にいたいし、将来は孫の世話なんかもしたい。自分たちも歳を重ねれば、飯舘村と避難先を往来するのにも限界があると思う。</p>
<p>今の避難生活でも、これからのことや学校のことなど考えることばかりで疲れているのに、義父母の将来の事まで考えなければならないことに余計疲れてしまう。他の家族には、孫を中心に考えてくれて、「自分たちは自分たちで暮らしていくから心配しないで」と言ってくれる義父母もいるみたい。うちもそうなら良かった…。</p> <p>いろんな家庭があるから、仕方がない。なるようになるさ。と思って生きていくしかないかな？</p> <p>こんな難しいことを考えることなく暮らしていたころに戻りたい。 田舎でな～んにもないなあって育ったきた飯舘村が懐かしい。 蛙や蟬の鳴き声がうるさかった。蛍もたくさんみれた。星空がきれいだった。子供たちが自由に走り回り、草花をとったり、昆虫を捕まえたり。盆踊りも楽しかったなあ。 でも、過去は戻ってこない。これからのことを考えなくては。</p> <p>どれがお互いにいい道なのか、家族で話をしていかななくてはならない。 また避難者には、お金で解決できないことが多すぎる。避難先の方にはそれが伝わらない人もいる。賠償金があるからいいでしょ。それは違う。当事者にしか分からない想い、痛み。それをすべて話すことができる人、できない人。話したくもない人もいる。個人それぞれ考えることが違う。村民もバラバラになりつつあるように思える。一度壊れてしまった関係を元に戻すには 時間がかかるんだろうなあ。 一度離れてしまった村に帰るには時間がかかるんだろうなあ。</p> <p>とりあえず今は、自分たちと子供たちにとっていい道を探すことに専念しよう！</p>				

飯館村民の「思い・考え」(2/3)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	思い・考え
10	40代	男性	子供はいない	<p>震災後すでに五年目にはいりましたね。 しかし、まだまだ村には途方もない課題があります。 農地をどう活用するか？ 宅地周辺だけの除せんでどう村民に安心感を与えられるか？ 商店街だれがどのように音頭をとって復活させるのか？ 避難地域で根をはやした村民への今後の支援等</p> <p>まず、村がやらなければいけないことはなんなのか。 それは、全く新しい村作りを提案実行、これにつきますでしょう。</p> <p>わたくしは、未来の村作りの応援として、色々提案を持っています。</p> <p>村にまず、議論を出来るテーブルを用意してもらいたいですね。 そこが、スタートラインです。</p> <p>元、次世代塾、塾長より。</p>
11	50代	男性	小学生	<p>先日、妻の具合が悪くなり、救急車で病院に行きました。 家には、私の母と子供が残りました。</p> <p>急なことなので、遠くの親戚に頼ることもできず、避難先の近所の方に、母と子供を頼みました。 近所の方は、私たち夫婦が帰ってくるまで、家にいてくれて、母と子供の面倒を見てくださいました。</p> <p>本当に、ありがたいことです。本当に、助かりました。</p> <p>「遠くの親戚より、近くの他人。」という言葉思い出しました。 避難先の近所の方と、良い関係を築くことは、とても大事なことである。と強く思いました。</p> <p>今住んでいる地域の方々に感謝し、私ができることを積極的に行いながら、これからも、ここで生活していきます。</p>

飯舘村民の「思い・考え」(3/3)

No.	年代	性別	一番小さなお子さんの学校は？	思い・考え
12	50代	男性	子供はいない	<p>飯舘村に「戻る」という気持ちではなくて、新たな飯舘村に『住み始める』という気持ちでないと、プラス思考にならないんじゃないかと思う。</p> <p>だから、俺は、「戻る」という言葉を使わない。</p> <p>飯舘村は、以前の飯舘村ではなく、新しい飯舘村になったんだ。昔を引きずらない、昔の飯舘村のことは忘れる。元の生活に戻るのではなく、除染して違う村になった飯舘村でスタートするんだ。</p> <p>まず、飯舘村の家の中を空っぽにする。捨てられるものは、全部捨てる。そして、自分の家だが、飯舘村に”中古“住宅を買ったという気持ちで、いろいろ家具や食器、寝具等を新しく揃えて、心機一転、飯舘村でスタートするんだ。</p> <p>俺は、そう思うんだ。そういう気持ちで、飯舘村という新しい地に住み始める。この気持ちが大事だと思うんだ。</p>
13	70代以上	女性	学校等は卒業している	飯舘に帰って、野菜を作ったり、花を作ったりしてみたい。
14	70代以上	男性	学校等は卒業している	<p>本当は飯舘村に戻りたい。がいろいろな事情により、戻れない。</p> <p>近所の人達が戻らないと聞いているので、戻ったとしても、私の家だけでは、不安でもあり、寂しい。</p> <p>また、年齢的に自動車の運転ができなくなるので、足がなくなってしまおう。</p> <p>子供が戻らないということは、将来、飯舘にいと、子供に迷惑がかかってしまおう。</p> <p>だから、子供に従うざるを得ない</p>